

特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

ニュースレター

発行：NPO法人「地域福祉を考える会」
 発行人：理事長 志村 忠 臣
 事務局：〒259-1142
 伊勢原市田中 300 番地の 1-202
 Tel・Fax 0463-95-6665
 メール rtbyw740@ybb.ne.jp

8 月公開講座 報告

去る 8 月 21 日（金）14 時～16 時 シティプラザ 3 階研修室に於いて、当会主催で公開講座（勉強会）『現代人の心の行方～心の病と心の健康～』

講師：宮森孝史氏（東海大学文学部心理・社会学科教授、臨床心理士）を行いました。

当日は、始めて当会の勉強会に参加して下さった方が目立ちました。参加者は 50 名でした。



講師：宮森 孝史 氏

◎ 心の病気は脳の病気 [人間を生涯発達的に考えた時、いつ＝何才の時、どんな状態の時に診断を受けたのかによって、その呼び名（病名のラベル）が異なる事があります。]

- ・ 発達障害：脳の機能不全（不揃い）が原因（発達の障害ではない）
- ・ 統合失調症（精神分裂病：2002 年に呼称変更）：脳の機能失調（統合不全）が原因『治る病気』
- ・ うつ病：脳の機能低下が原因。認知機能の“ゆがみ（バランスが崩れる）”修正、訂正は可能
- ・ 認知症：脳の認知機能の障害が原因。リハビリテーションの可能性有

上記について事例を挙げ乍ら症状、関わり方などの説明がありました。いずれも早期に気付き（重症化を防ぐことが大切）、適切な治療（服薬、関わり）が必要です。

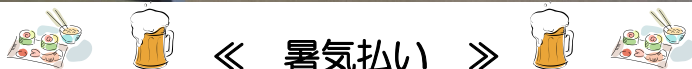
◎ 心の健康を保つために

人類歴上で初めての体験である「超高齢化社会（高齢者率が 21%を超えた社会）」「少子高齢社会（高齢者数が子どもの数より多い）」を迎えた

今、今後自分はどんな生き方をするのか考えることが必要です。

高齢者、障害者、外国の方、そして子ども達、身近な全ての人々が孤立することなく、各々を有りのままに受入

（「Person With～」）、争うことなく共存できる方法を求めて行く事が、人々の「心身の健康を保つため」大切なことが講義されました。



暑気払い

研修会終了後、午後 5 時から“千両”にて暑気払いを行いました。美味しい肴と冷たい飲み物を共に、楽しい一時を過ごしました。



児童コミュニティクラブ

暑い暑い夏をなんとか乗り切り、実りの秋でもある後期がスタート。若干の指導員の移動と、新しく2名の指導員が仲間入りしました。よろしくお願い致します。

人間関係トレーニングの合宿に参加した時の集いの時間に聴いた言葉を、児童コミュニティに係わる全ての人とのチームワーク作りに紹介させていただきます。(児童コミュニティ代表 神山)



共にあること



(カーム、クローネンバーグ、ムトウ著「共同と孤立に関する14章」より)

共にあるということは、われわれのなかに、またわれわれの周囲に現実に存在するものを、見たり聞いたり、それに触れたり、味わったりすることだ。思考・感情・空想といった個人的能力を結集することだ。つまり、人格として自己に面と向うことである。

共にあるということは、ささやかなものに心を寄せることだ。一枚の草の葉、飛び回る虫、ふくらみゆくつぼみ、巣立ったばかりの小鳥など。

共にあるということは美しい旋律に耳傾けることでもあるが、それと同時に聞き馴れた音にも注意を向けることだ。吹きすさぶ風の声、軒端打つ雨の響き、道行く人の足音、幼子のすすり泣き、工具のうなりなどに。

共にあるということは彩色豊かな絵画に接することでもあるがそれと同時に、ありふれた物の姿に美を見いだすことだ。バラの花の赤さ、思いにふける顔、新緑のみずみずしさ、優雅な裾さばきなどに。

共にあることはたがいに耳を傾けあうことだ。友情をもって接するとき、自分には役割があるという生き甲斐が感じられてくるのである。

共にあるということは、自己と他者の織りなす世界にかかわることだから、ひとり楽しむ想像の世界にかくれこんだりはしない。むしろ、人びとの苦悩と努力に力を合わせるのだ。

共にあることの秘けつは、昨日と今日、今日と明日をつないでいる何げない出来事を、一つひとつしっかり生き抜けるようになることだ。

大妻女子管弦楽団演奏会 &マジック



8月24日(火)伊勢原シティプラザにて『大妻女子管弦楽団』を迎えて演奏会、『魔法使いザリー・山口喜美子さん』を迎えてマジックを披露して頂きました。



当日は暑い中伊勢原コミは徒歩にて、比々多コミはマイクロバスに分乗して集



まりました。当会始めて、4児コミ一緒のイベントでした。みんなで楽しく一日を過ごせました。



ザリーさんの手品

伊勢原第1 納涼祭

何がすくえるかな？



伊勢原第2 ナンづくり

じょうずにできたかな？

インドカレー
『マンミ』さん
にて体験

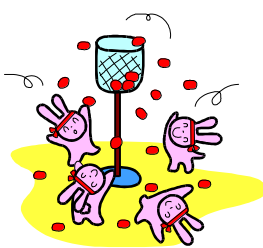


バターを塗ります



比々多合同 ミニ運動会

頑張れ！玉入れ



おおきなお口で“パン食い”



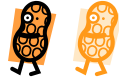
得点には、マナー点・応援点も入ります



道灌まつり



10月2日(土)、3日(日)に道灌まつりが開催されました。今年度当会では、『おでん』『ラムネ』『落花生』の販売をいたしました。落花生は大変盛況で、早々と売り切れ楽しい道灌まつりになりました。ご協力をいただきましたボランティアの皆様、お疲れさまでした。



お知らせ

<公開講座>

心とからだの元気のために

素直な体づくりが健康へ

講師：スポーツトレーナー 小笠原圭祐 氏

日時：11月27日(土)

午後1時30分～午後3時

場所：伊勢原青少年センター3階集会室

持ち物：スポーツタオル、運動しやすい服装

定員：30名(申込順)

申込：NPO法人 地域福祉を考える会

Tel・Fax 0463-95-6665

受付時間 午前10時～午後3時

友愛電話初級講習会



日時：11月11日(木)

午後1時30分～午後4時30分

場所：伊勢原シティプラザ 1階会議室

申込：伊勢原市社会福祉協議会

Tel 0463-94-9600

<参加者募集>

大山(駅周辺)クリーンキャンペーン

日程：11月19日(金)

集合：午前10時30分に伊勢原駅北口

解散：社協

申込：11月9日(火)までに吉尾携帯

090-6135-5307

主催：伊勢原市ボランティア連絡協議会

<養成講座(初級編)>

災害救援ボランティアコーディネーター養成講座

日時：10月29日(金) 午後1時30分～午後4時30分

場所：伊勢原シティプラザ 3階研修室

申込：伊勢原市社会福祉協議会

Tel 0463-94-9600 Fax 0463-94-5990

サポセンフェスタ2010

『市民活動の展示・PR』『情報交換会』『市民活動相談』

日時：11月20日(土)、21日(日) 10時～15時

場所：いせはら市民活動サポートセンター

問い合わせ：伊勢原市役所市民協働課 0463-94-4711

≪俳句≫

小さき手に見えて隠れて烏瓜

しりもちや手にのこりたる芋の蔓

会員 和田 速男



編集後記

今月は俳句の掲載を試みました。毎日忙しい日々をお送りだと思っておりますが、ふと立ち止まり心にゆとりをもって句を味わってみてはいかがでしょうか？ 事務 原田